

全自病協第 89 号
令和 8 年 4 月 23 日

会員病院長 各位

公益社団法人全国自治体病院協議会
会長 望月 泉
(公印省略)

全自病協データクラウドサービスの開始について (通知)

平素は当協議会の事業活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会におきましては、会員病院の経営支援を目的として、診療データ及び財務データ等を活用した分析により、経営指標の可視化やベンチマーク比較を可能とする「全自病協データクラウドサービス」の構築を進めてまいりました。

本サービスは、会員病院からご提出いただくデータを基に、月次の経営レポートの提供や、WEB上での各種指標の閲覧、さらには任意参加による実病院名ベンチマーク等を実現するものであり、会員病院の経営改善及びデータに基づく経営判断の支援に資することを目的としております。

この度、運用を開始したことから、下記のとおり本サービスの内容や利用方法等について理解を深めていただくため、別紙のとおり事業説明会を開催いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い併せてご案内申し上げます。

記

- 1 サービス名称 全自病協データクラウドサービス
- 2 サービス開始日 令和 8 年 4 月 17 日
- 3 対象 会員病院 (非会員病院についても有料での利用が可能)
- 4 主な提供内容

(1) 経営レポートの提供

月次の経営状況を主要な指標で整理し、自院とベンチマーク群との比較結果をレポート形式で提供します。全体傾向の把握や経営課題の早期発見に活用できます。

(2) WEB 閲覧システムによる指標確認

ブラウザ上で各種指標や分析結果を閲覧できる機能です。条件設定により比較対象の絞り込みや多角的な分析が可能であり、詳細な状況把握や要因分析に活用できます。

(3) 実病院名ベンチマーク (任意参加)

参加病院間において、病院名を明示した形で指標の比較が可能となる機能です。自院と他院の差異を具体的に把握し、改善余地の特定や実効性のある目標設定に活用できます。

なお、本機能は任意参加とし、会員病院を対象に、参加病院間のみで閲覧可能であり、外部公表は禁止しています。

(4) データの共通基盤化

会員病院から提出された診療・財務データを一元的に蓄積し、当協議会において横断的な分析が可能となるデータ基盤を整備します。これにより、各種調査で個別にデータ提出を求める必要を低減し、会員病院の調査負担の軽減を図るとともに、蓄積データを活用した分析結果の還元や政策立案等に活用します。

5 利用方法 別途ご案内しております申込手続、または下記 URL よりお申し込みください。

また、サービスの詳細については、下記ページよりご確認ください。

・申込 URL : <https://jmha.form.kintoneapp.com/public/datacloud>

・サービス詳細ページ : <https://www.jmha.or.jp/jmha/contents/info/373>

6 利用条件 本サービスの利用にあたっては、「全自病協データクラウドサービス利用規約」に同意の上、ご利用ください。

7 その他 本サービスは、会員病院の経営支援を目的として実施するものであり、会員病院には無償で提供します (非会員病院については有料での利用が可能)。

以上

【お問い合わせ先】

公益社団法人全国自治体病院協議会 経営調査部

TEL 03-3261-8568 MAIL cloud@jmha.or.jp

